

Vascular Access 超音波研究会

第17回 Vascular Access超音波研究会 Day1 2025年1月25日（土）

時間	セッション名	演題名	共催	時間配分	座長	座員	演者
13:00-13:05	開会の挨拶			5			春口 洋昭 新田橋香口クリニック
13:05-14:20	ワイヤレスエコーをもっと知ろう！	1 Vscan Air, ただのポケットエコーにあらず！	共催 GEヘルスケア(ジャパン)株式会社	15	6松 真	木船 和彦	青木 理樹 GEヘルスケア(ジャパン)株式会社 訪問看護本部Primary Care部
		2 Viz air エコーガイド下穿刺をはじめよう	共催 富士フイルムメディカル株式会社	15			高田 尚郎 医療法人社団慈愛会 志木駅前クリニック
		3 ワイヤレスエコーでの機能評価とマッピング:スマートエコーの使用経験	共催 東レメディカル株式会社	15			大塚 忍司 新潟大学医学部総合病院
		4 シェント穿刺困難症例におけるボータサウンドEveryの有用性	共催 テルモ株式会社	15			田口 光洋 荏荏総合病院
		5 透析現場における看護員主導のエコー革命〜キャノン/コニカ社ハンディエコーの役割〜	共催 キャノンメディカルシステムズ株式会社 / コニカミノルタジャパン株式会社	15			船田 久美子 清みなみクリニック
14:20-14:25 Break							
14:25-15:25	VAエコーに必要な神経の知識	1 エコーで神経はどのように見えるか？		15	春口 洋昭	三木 俊	木船 和彦 東京クリニック病院
		2 上肢の神経の見方と神経ブロック		30			藤田 広輝 名古屋血管外科クリニック
		3 穿刺と神経、血管痛		15			山本 陽也 大川透視VAKクリニック
15:25-15:30 Break							
15:30-16:30	一般演題 1	1 当院におけるエコーガイド下(エコー下)穿刺の現状		10	深澤 剛也	佐々木 裕介	森谷 聡太 医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック
		2 エコー下穿刺におけるバックカット針の有用性		10			村上 淳 東京女子医科大学附属立憲センター 臨床工学部
		3 短期間指導におけるエコー下穿刺初習者の成績分析		10			堤 陽平 清みなみクリニック
		4 エコーガイド下穿刺の普及にむけて 一教える側、教わる側それぞれの立場から〜		10			高田 尚郎 医療法人社団慈愛会 志木駅前クリニック
		5 後学童に近いた血流速度測定の再現性と上肢動脈血流量の精度評価が可能なバスキュラークラスエコー(レミエラ)の開発		10			佐々木 真一 新潟福祉医療大学臨床工学科
		6 自作の模擬血管モデルを活用した触診技術の検討分析		10			江戸 千穂 特定医療法人財団 松露会 東京クリニック病院
16:30-16:40 Break							
16:40-17:30	一般演題 2	1 VA管理におけるVA-POCUSの有用性について		10			藤田 久美 高橋内科クリニック
		2 VAIVT治療前後のエコーによる再狭窄の評価		10			二神 徳明 (医)康仁会 西の京病院 診療支援部
		3 一専門医による出張診療およびスタッフ教育の効果〜		10	村上 康一	平山 遼一	池田 弘 落合病院
		4 千葉県における看護師のシャントエコーの現状〜アンケート調査より〜		10			安藤 博子 おもて内科糖尿病クリニック
		5 VA管理への道のり		10			坂本 達彦 芳賀赤十字病院
17:30-17:35 Break							
17:35-18:35	エコーガイドTPTA	1 吻合部の治療戦略		15	原田 勉久	石林 正則	下池 英明 高橋内科クリニック
		2 上腕深部静脈の治療戦略		15			永木 志孝 横浜第一病院
		3 Cerebral arch stenosis(CAS)の治療戦略		15			坂本 博仁 横浜第一病院
		4 透析開始後の治療戦略		15			石林 正則 望星第一病院

拡大

16:40-17:30	1	VA管理におけるVA-POCUSの有用性について	藤田 久美	高橋内科クリニック
	2	VAIVT治療前後のエコーによる再狭窄の評価	二神 徳明	(医)康仁会 西の京病院 診療支援部
	3	中山間地域の透析施設におけるバスキュラーアクセス管理改善を目指して 〜専門医による出張診療およびスタッフ教育の効果〜	池田 弘	落合病院
	4	千葉県における看護師のシャントエコーの現状〜アンケート調査より〜	安藤 博子	おもて内科糖尿病クリニック
	5	VA管理への道のり	坂本 達彦	芳賀赤十字病院

VAIVT 治療前後のエコーによる再狭窄の評価

(医)康仁会 西の京病院 診療支援部 臨床工学科 ¹⁾透析センター²⁾

(特医)桃仁会病院 ³⁾

二神徳明 ¹⁾野口 幸 ¹⁾山岡みゆき ²⁾樋口侑子 ²⁾樋口 敦 ²⁾葛井総太郎 ²⁾吉岡伸夫 ²⁾

小林達矢 ³⁾佐藤 暢 ³⁾

【緒言】

VAIVT 後の再狭窄を VAIVT 治療前後のエコーで評価した.

【対象・方法】

2018 年 6 月～2023 年 10 月の約 5 年間で VAIVT を施行した患者 130 名を対象とした.それらを 3 か月以内に VAIVT した患者 23 名(早期狭窄群,以下早期群),3 か月以降に VAIVT した患者 57 名(有効群),再 VAIVT しなかった患者 50 名(著効群)に分け,VAIVT 前と直後の血管内径,VAIVT 前の FV,RI を評価した.

【結果】

術前の血管内径は早期群が有効群に比べ狭く,治療後も早期群が狭い傾向であった.FV は早期群が最も低く,早期群は有効群に比べ低かった.RI は早期群が有効群に比べ高かった.

【考察】

短期間に狭窄を繰り返す患者は術前の FV が低く,RI が高いうえに術後の血管径が狭いため治療前後のエコーで術後の開存期間が予想できる可能性がある.